

製品の特長

この時計はアラーム機能、ストップウォッチ機能、タイマー機能、及び世界50都市の時刻を表示するワールドタイム機能に合わせて多機能なデジタル時計です。また、暗い場所でも表示が確認しやすい内部照明機能としてELバックライトを搭載しています。

- 時刻・カレンダー機能
 - うるす年の2月29日も含め、月末のカレンダー修正の必要が無い「フルオートカレンダー」を備えています。(2000年 - 2049年)
- ワールドタイム機能
 - 世界50都市の都市名と時刻を表示します。
 - サマ - タイム (D.S.T.) のOn/offを表示します。D.S.T. (Daylight Saving Time) とは、サマータイム (夏時間) のことです。

- アラーム機能
 - 設定した時刻 (時、分) に毎日報知する「デイレアラーム」を備えています。
- ストップウォッチ機能
 - 最大23時間59分59秒99まで計測表示することができます。(24時間が経過すると計測をストップし自動的にリセットされます。)
 - 1区間から100区間までの100本のラップタイムを自動的に記憶 (メモリー) することができます。

- リコール機能
 - ストップウォッチ機能で記憶したラップタイム、ラップ回数を表示することができます。
- タイマー機能
 - 1分から60分まで1分単位で設定可能な「フリータイマー」を備えています。
 - タイマー計測をスタート後、設定された時間が経過すると、チャイムにて報知 (約5秒間) をおこないます。タイマーをストップしない場合は自動的に、設定された時間からのタイマー計測を繰り返します。繰り返し回数 (最大10回) を表示します。

- オートパネライト機能
 - ボタン操作後、自動的に約2秒間ライトが点灯します。(修正する時は除く。)
- 内部照明 (全面パネライト) 機能
 - ボタンを1回押すと約3秒間ライトが点灯します。
 - 電圧をかけたときと光を放つ物質を利用した発光方式 (=EL) を採用しています。

全面パネライト機能を使用して液晶部を光らせたときに、音がしますが、これは液晶部が発光させる部品が出音であり、故障ではありません。エレクトロルミネッセンス (=EL) の発光体は、発光時間の経過と共に徐々に輝度が減衰する特性を持っています。

- コントラスト調整機能
 - 表示のコントラスト (明るさ) の調整ができます。

それぞれの状態でボタン②を押し、修正箇所を合わせます。(左下図をご参照ください。)
「年」・「月」・「日」を合わせると「曜日」は自動的に設定されます。
「D.S.T.」を「on」にすると「時」が1時間進みます。
ホームタイム都市名を「GREENWICH」にしたとき「D.S.T.」の「on」または「off」は表示しません。
秒合わせの際、秒表示が30 - 59秒のときにボタン②を押し、「秒」が00になると同時に「分」が1分繰り上がります。
時刻合わせは、電話の時報サービス (TEL:117) が便利です。
ホームタイム都市選択 (分、秒、日、月、年) の場合は、ボタン②を押し続けると早送りができます。
各項目の合わせが終わりましたら、ボタン②を1回押して時刻・カレンダーモードに戻してください。押し忘れた場合でも2 - 3分後には時刻・カレンダーモードへ自動的に戻ります。
カレンダーには、2000年 - 2049年までの年、月、日、曜がプログラムされています。

時刻修正の途中で「全点灯表示」になるのは、故障ではありません。ボタン②とボタン③が同時に押された状態です。その場合は、④⑤⑥⑦いずれか一つのボタンを押して、時刻・カレンダーモード表示に戻してください。次にあらためて、上記の から合わせ直してください。



- コントラスト調整の方法
 - コントラストは、3から3まで設定でき、数字が増えるごとにコントラストが強くなります。
 - 時刻・カレンダーモードでボタン③を2 - 3秒押し続け、時刻・カレンダー合わせモードに入ります。
 - ボタン③を表示中段部が「Contrast」になるまで押します。
 - ボタン③を押すごとにコントラストのレベルが1つつ増えます。
 - (「+3」の次は「-3」になり、表示が暗くなりますが故障ではありません。)
 - 調整が完了したらボタン③を押しして時刻・カレンダーモードに戻して下さい。

- 報時音と操作確認音のセットと解除
 - 時刻・カレンダーモードでボタン③を押しごとに、報時音と操作確認音のセットと解除ができます。

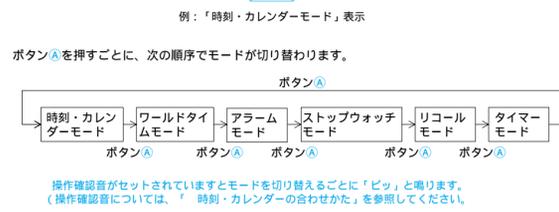


- アラーム音の試し聴き (サウンドデモンストレーション)
 - 時刻・カレンダーモードの時にボタン③と④を同時に押し続けると「アラーム音の試し聴き」ができます。

- オートパネライトのセットと解除
 - オートパネライトとはボタンを操作するたびに自動的にELバックライト (内部照明) が約2秒間点灯する機能のことです。
 - 各モードでボタン③を2 - 3秒押し続けるとオートパネライトがセット / 解除されます。



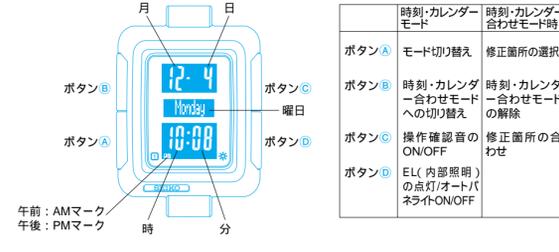
ボタンの名称とモードの切り替え



時刻・カレンダーの合わせかた

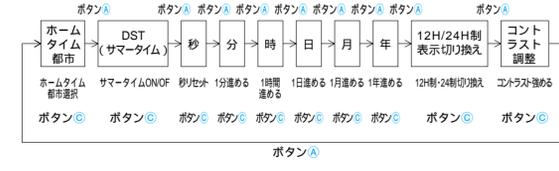
ボタン①を押しして時刻・カレンダーモードにしてください。

- ボタンの名称とはたらき



- 時刻・カレンダーの合わせかた
 - この時計にはワールドタイム表示機能があるため、時刻・カレンダーに加えて、基準となる都市 (ホームタイム都市) を選択する必要があります。

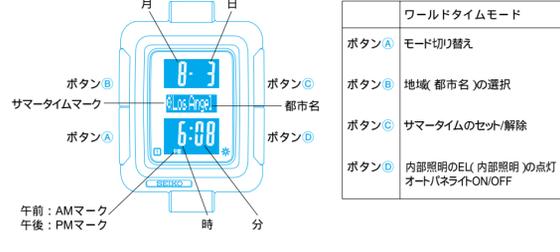
ボタン③を2 - 3秒押し続けると時刻・カレンダー合わせモードに入ります。この時ホームタイム都市 (時刻・カレンダーモードで表示する時刻の基準となる都市) 名が表示されます。



ワールドタイムの使いかた

世界50都市の時刻を表示します。各都市毎にサマータイム (D.S.T.) を設定することもできます。

- ボタンの名称とはたらき



- ワールドタイムの使いかた
 - ボタン③を押ししてワールドタイムモードにしてください。
 - ボタン③を押して都市名を選択します。選択されている都市の時間、D.S.T.設定の有無および月・日が表示されます。

- サマータイムのセットの方法
 - 各都市ごとにサマータイムをセット / 解除することができます。
 - ボタン③を押して、サマータイムをセット / 解除したい都市名を選択してください。
 - ボタン③を押すごとに選択されている都市のサマータイムがセット解除されます。



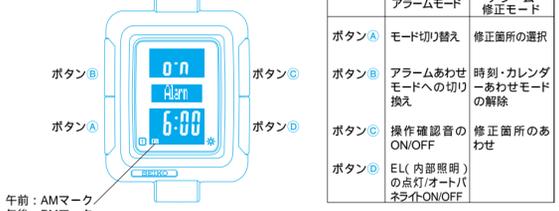
時刻・カレンダーモードで選択したホームタイム都市 (時刻・カレンダーモードで表示する時刻の基準となる都市) にサマータイムをセットすると、時刻・カレンダーモードの時刻表示にも自動的にサマータイムがセットされます。ホームタイム都市を「GREENWICH」にした場合、サマータイムのセットはできません。

都市と標準時の比較表			
GMTは、グリニッジ標準時を示しています。+はGMTより進み、-は遅れを示しています。			
都市名	都市名(日本語)	GMTとの時差	標準時
GREENWICH	グリニッジ	+00:00	-
LONDON	ロンドン	+00:00	-
PARIS	パリ	+01:00	-
AMSTERDAM	アムステルダム	+01:00	-
GENEVA	ジュネーブ	+01:00	-
ROME	ローマ	+01:00	-
BERLIN	ベルリン	+01:00	-
ATHENS	アテネ	+02:00	-
ISTANBUL	イスタンブール	+02:00	-
CAIRO	カイロ	+02:00	-
MOSCOW	モスクワ	+03:00	-
JEDDAH	ジェダ	+03:00	-
TEHRAN	テヘラン	+03:30	-
DUBAI	ドバイ	+04:00	-
MAURITIUS	モーリシャス島	+04:00	-
KARACHI	カラチ	+05:00	-
MALDIVES	モルジブ群島	+05:00	-
DELHI	デリー	+05:30	-
DHAKA	ダッカ	+06:00	-
BANGKOK	バンコク	+07:00	-
JAKARTA	ジャカルタ	+07:00	-
KUALA LUMPUR	クアラルンプール	+08:00	-
SINGAPORE	シンガポール	+08:00	-
HONG KONG	香港	+08:00	-
BAI	バリ島	+08:00	-
BEIJING	北京	+08:00	-
CEBU	セブ島	+08:00	-
SEOUL	ソウル	+09:00	-
TOKYO	東京	+09:00	-
ADELAIDE	アデレード	+09:30	-
GUAM	グアム島	+10:00	-
SAIPAN	サイパン島	+10:00	-
SYDNEY	シドニー	+10:00	-
GOLD COAST	ゴールドコースト	+10:00	-
NOUMEA	ヌメア	+11:00	-
WELLINGTON	ウェリントン	+12:00	-
HONOLULU	ホノルル	+10:00	-
TAHITI	タヒチ	+10:00	-
ANCHORAGE	アークラレッジ	-09:00	-
VANCOUVER	バンクーバー	-08:00	-
LOS ANGELES	ロサンゼルス	-08:00	-
DENVER	デンバー	-07:00	-
CHICAGO	シカゴ	-06:00	-
MAIAMI	マイアミ	-05:00	-
NEW YORK	ニューヨーク	-05:00	-
MONTREAL	モントリオール	-05:00	-
CARACAS	カラカス	-04:00	-
BUENOS AIRES	ブエノスアイレス	-03:00	-
RIO DE JANEIRO	リオデジャネイロ	-03:00	-
AZORES IS	アゾレス群島	-01:00	-

アラームの使いかた

毎日設定した時刻 (時、分) に報知するデイレアラーム機能です。

- ボタンの名称とはたらき



- アラーム時刻の合わせかた
 - ボタン③を押ししてアラームモードにしてください。
 - ボタン③を2 - 3秒押し続けるとアラーム合わせモードに入り「時」が点滅します。
 - ボタン③を押すごとに「時」と「分」が交互に点滅表示し修正箇所を示します。合わせたい箇所を選択してください。
 - ボタン③を押ししてアラーム時刻を設定してください。この時、午前 / 午後を間違えないように気をつけてください。
 - ボタン③を押ししてアラームモードに戻してください。この時自動的にアラームONの状態になります。設定時刻になるとアラームが鳴ります。
 - 押し忘れた場合でも2、3分後には、時刻・カレンダーモードへ自動的に戻ります。
- アラームのON (鳴る) / OFF (鳴らない) の設定方法
 - ボタン③を押ししてアラームモードにしてください。
 - ボタン③を押すごとに、アラームが交互にON (鳴る) OFF (鳴らない) と切り替わります。



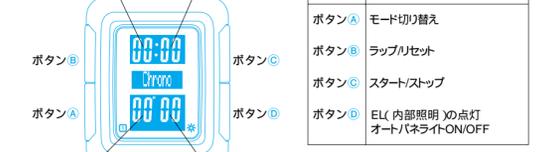
- 鳴っているアラームを止めるには
 - アラームがセットした時刻になると、20秒間鳴り続けます。鳴っているアラームを止めたい時は、ボタン④、⑤、⑥、⑦いずれか一つのボタンを押してください。

- アラーム音の試し聴き (サウンドデモンストレーション)
 - 時刻・カレンダーモードでボタン③と④を同時に押し続けると「アラーム音の試し聴き」ができます。

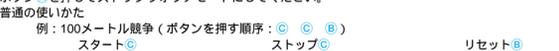
ストップウォッチの使いかた

1 / 100秒単位、最大計測時間は、23時間59分59秒99です。(24時間が経過すると自動的にストップし、リセットされます。)
ラップ計測ができます。No.1 - No.100まで100本のラップタイムを計測・記憶 (メモリー) することができます。
(ラップタイム: 途中のある時点から次の時点までの経過時間です。)

- ボタンの名称とはたらき



- ストップウォッチの使いかた
 - ボタン③を押ししてストップウォッチモードにしてください。
 - 普通の使いかた



- ラップ計測をおこなう場合
 - 例: 10,000メートル競争 (ボタンを押す順序: ③ ③ ③... ③ ③)



- ラップ計測をおこなう場合
 - 例: 10,000メートル競争 (ボタンを押す順序: ③ ③ ③... ③ ③)



- ラップ計測をおこなう場合
 - 例: 10,000メートル競争 (ボタンを押す順序: ③ ③ ③... ③ ③)



- ラップ計測をおこなう場合
 - 例: 10,000メートル競争 (ボタンを押す順序: ③ ③ ③... ③ ③)



- ラップ計測をおこなう場合
 - 例: 10,000メートル競争 (ボタンを押す順序: ③ ③ ③... ③ ③)

自動的に記憶 (メモリー) し、リコールモードで呼び出せるのはラップNo.1 - 100までとなります。計測中にボタン③を押して他のモードに切り替えても計測は続いています。計測の必要のない場合は、電池の消耗を防ぐために計測をストップしてください。

リコールの使いかた

ストップウォッチ計測中、リセット状態のどちらでもメモリーの呼び出しができます。
ストップウォッチを使用後リセットしても、新たにストップウォッチ計測をしない限り、メモリーされたラップタイムは削除されません。

- ボタンの名称とはたらき



- リコールの使いかた
 - ボタン③を押ししてリコールモードにしてください。
 - 中段にRecallの文字が表示された後ラップNo.が表示されます。上下段にラップタイムが表示されます。
 - ストップウォッチ計測中は、最新のラップタイムを、ストップウォッチがリセットされている状態では最新のラップタイム (No.1) を表示します。
 - ボタン③で次のラップNo.のラップタイム、ボタン④でつ前のラップNo.のラップタイムを表示します。
 - 最新のラップ / タイムを表示しているときにボタン③を押すと最初のラップタイム (No.1) に戻ります。
 - 最初のラップ / タイム (No.1) を表示しているときにボタン④を押すと最新のラップに戻ります。
 - ボタン③を押し続けると早く戻ります。
 - ボタン④を押し続けると早戻りできます。

タイマーの使いかた

1分から60分までの1分単位で設定可能なフリータイマーです。タイマーは、リビート繰り返し機能付です。ストップしない場合、計測を最大10回繰り返した後ストップします。

- ボタンの名称とはたらき



- タイマーの合わせかた

ボタン③を押ししてタイマーモードにしてください。

ボタン③を押してタイマー時間を設定します。ボタン③を押すごとにタイマー時間が+1分されます。押し続けると早く進みます。

タイマー時間が60分になった時点で④ボタンを押すとタイマー時間が0分に戻ります。

ボタン④を押すとタイマースタートします。ボタン④をもう一度押すとストップします。

途中のストップ、再スタートは、何回でも繰り返すことができます。

タイムアップすると5秒間タイムアップ音が鳴ります。ボタン④、⑤、⑥、⑦のいずれかを押すとタイムアップ音がストップします。

ボタン③を押してタイマーモードにしてください。

ボタン③を押してタイマー時間を設定します。ボタン③を押すごとにタイマー時間が+1分されます。押し続けると早く進みます。

タイマー時間が60分になった時点で④ボタンを押すとタイマー時間が0分に戻ります。

ボタン④を押すとタイマースタートします。ボタン④をもう一度押すとストップします。

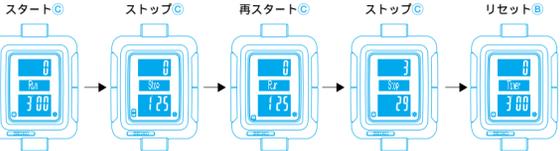
途中のストップ、再スタートは、何回でも繰り返すことができます。

タイムアップすると5秒間タイムアップ音が鳴ります。ボタン④、⑤、⑥、⑦のいずれかを押すとタイムアップ音がストップします。

タイマーアップ音が鳴っている間も含む) 表示は設定したタイマー時間に戻り、計測を繰り返します。(最大10回まで繰り返します。)

タイムアップ後 (タイムアップ音の鳴っている間も含む) 表示は設定したタイマー時間に戻り、計測を繰り返します。タイマーアップ音が鳴った場合、ボタン④、⑤、⑥、⑦で鳴り止めとなりますが、計測は繰り返して続きます。タイマーをストップしたい場合は、ボタン③を押してタイマーモードに戻し、ボタン③を押してタイマーをストップしてください。

例: タイマー時間 3分 (ボタンを押す順序: ③ ③ ③... ③ ③)



使用上のご注意とお手入れの方法

時計の防水表示 上段: 文字盤下 下段: 裏蓋	説明	防水性能				
		日常生活防水 (3気圧防水)	日常生活強化防水 (5気圧防水)	防水強化防水 (10気圧防水)	防水強化防水 (20気圧防水)	防水強化防水 (30気圧防水)
表示なし	非防水	X	X	X	X	
表示なし	日常生活防水 (3気圧防水)	X	X	X	X	
表示なし	日常生活強化防水 (5気圧防水)	X	X	X	X	
表示なし	防水強化防水 (10気圧防水)	X	X	X	X	
表示なし	防水強化防水 (20気圧防水)	X	X	X	X	
表示なし	防水強化防水 (30気圧防水)	X	X	X	X	

入浴について
10気圧以上の防水の場合、時計をつけたまま入浴してもかまいませんが下記のことにご注意ください。
・時計に、石けんやシャンプーがついた状態で入浴すると、湯垢や石けんが時計の防水性能に悪影響を及ぼすことがあります。湯垢や石けんが時計の防水性能に悪影響を及ぼすことがあります。湯垢や石けんが時計の防水性能に悪影響を及ぼすことがあります。
・湯水で時計が濡れますと、多少のシミ、汚れを生ずることがあります。ただし、常温でもどれほど濡れても構いません。

警告
・日常生活防水 (3気圧) の時計は水中にのれりしてしまうような環境での使用はできません。
・日常生活強化防水 (5気圧) の時計は、スキューバダイビングを含めて全ての潜水で使用できません。
・日常生活強化防水 (10・20気圧) の時計は、飽和潜水 / 空気潜水には使用できません。

注意
・巨額の防水性能を誇る本時計は、通常の使用に比べて、汚れたままにしておくことで衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔に保つて使用してください。
・時計が濡れた場合は、柔らかい布などで汗や水分をふき取ってください。汚れも取れ、ケース / バンド及びバックの寿命が延びます。
・濡れた場合は、柔らかい布などで乾かしてください。こすらないでください。こすると色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。
・濡れた場合は、柔らかい布などで乾かしてください。こすらないでください。こすると色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。
・濡れた場合は、柔らかい布などで乾かしてください。こすらないでください。こすると色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。

注意
・巨額の防水性能を誇る本時計は、通常の使用に比べて、汚れたままにしておくことで衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔に保つて使用してください。
・時計が濡れた場合は、柔らかい布などで汗や水分をふき取ってください。汚れも取れ、ケース / バンド及びバックの寿命が延びます。
・濡れた場合は、柔らかい布などで乾かしてください。こすらないでください。こすると色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。
・濡れた場合は、柔らかい布などで乾かしてください。こすらないでください。こすると色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。

<